

感染管理認定看護師教育課程 第 2 回フォローアップ研修会 「修了生による実践報告会」の開催報告

本研修会は、感染管理認定看護師教育課程修了後の所属施設での活動成果を「実践報告書」としてまとめ発表することで、感染管理認定看護師としての活動の課題を明確にすることを目的としています。さらには、その成果を研究成果として社会に発信することも目的としています。

会では、1 期生 11 人が実践報告を行い、2 期生からの質問等もあり、活発な意見交換が行われました。県内で活躍する先輩の感染管理認定看護師 2 名を講師とし、発表後に一人ずつ講評をいただき、1 期生は今後の活動への示唆を得ました。2 期生は教育課程修了後の実践活動を具体的にイメージする機会となりました。また、この会は、1 期生と 2 期生のよい交流の場となりました。



〈参加者の感想〉

- まとめるのは大変だったが、活動の振り返りになり、さらに改善していけるようがんばりたい。
- 年に 1 回はこのように緊張した場を経験しておくことが刺激となっていていいと思った。
- 同期の CNIC がどんな活動を行っているのか知る事ができ、今後の活動に生かして行きたいと思った。
- このような報告会があることで、自施設で何か実践しなければならないという責任感が生まれた。
- 限られた活動時間で誰と連携し活動するのか発表を聞いて学ぶことができた。
- 1 年後、自分も報告できるよう活動していきたいと思う。
- 発表者は教育課程で学んだことを、約半年間で実践し、結果まで出している。普段の業務の忙しさを言い訳にしない。CNIC としてのプロ意識の高さを感じた。
- しっかりと施設の問題点を明確にして取り組んでいく事の重要性を実感する事ができた。

文責（事業担当者：邊木園 幸）